

基本目標3 快適な生活環境の確保



① 健康の確保

典型7公害（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭）については改善の傾向が見られますが、大気汚染や水質汚濁では一部環境基準を超過する項目もあります。近年では、市民の関心は野焼きや生活騒音など都市生活型の問題にシフトしつつあり、公害苦情として顕在化しています。これら公害苦情の多い事項に関する情報提供を行い、また改善指導を積極的に行うことにより近隣環境への配慮意識の向上を図ります。

② 景観整備

小牧山をはじめとした優れた自然景観をまちづくりに活かすとともに、整然とした都市景観の形成とまちの美観の向上に努めます。

環境テーマ	指標	基準値 平成30年度	目指す 方向	進捗状況			達成
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 健康の確保	大気汚染に係る環境基準達成状況 (一般環境大気測定局 SO ₂ 、NO ₂ 、SPM、Ox)	75%	全項目で環境基準達成	75%	75%	75%	
	水質汚濁に係る環境目標達成率(河川 BOD 8mg/L以下)	95%	100%維持	95%	100%	100%	
	騒音に係る環境基準達成率(環境騒音)	100%	100%維持	100%	100%	100%	
	公共下水道普及率	74.9%	↗	77.9%	78.3%	78.9%	
	汚水処理人口普及率	82.5%	↗	83.9%	84.4%	85.4%	
	公害苦情発生件数	141件	↘	179件	167件	159件	
② 景観整備	クリーンアップ事業の年間参加者数	72,148人	↗	43,430人	95,534人	47,840人	

合併処理浄化槽設置費補助

①健康の確保

【 施策説明 】

既存の単独処理浄化槽またはくみ取り槽から、窒素またはリンの処理能力を有する合併処理浄化槽への転換に補助金を交付し、河川の水質保全や快適で住みよい生活環境の向上を図る。

●取組・実績

補助金交付：7 基



ポイ捨て・フン害防止の啓発

②景観整備

地域ぐるみでポイ捨てや犬のフン放置対策に取り組むことにより、まちの美観の向上を図る。

●取組・実績

イエローカード作戦※を 1 団体、個人 6 人が実施した。また、区（自治会）役員等にポイ捨て等の啓発看板を 520 枚配布した。

※イエローカード作戦：犬のふんを放置する人の多くは人目があると回収していくため、「近所の目がある」「ふんの放置は許さない」という地域の態度を飼い主に認識させ、ふんの放置をなくすことを目的とした犬のふん放置対策事業のこと。



（ポイ捨ての啓発看板）

その他の取組

テーマ	事業	内容
①健康の確保	環境保全協定締結事業所数の拡大	民家近くで操業する工場や、排出ガス・排水などが著しく周辺環境に影響を与える可能性がある事業所については、市と協定を締結し環境保全に努めるよう働きかける。 ➤ 環境保全協定締結事業所数 27 件
	工場立地の周辺地域生活環境との調和	工場立地法上の新設、変更等に該当する案件について、同法に基づく基準を遵守するよう指導する。 ➤ 令和 6 年度届出受理件数 12 件 （上記のうち新設、変更等の該当案件 10 件）
	下水道整備の推進	下水道整備の進捗を図り、公共下水道供用開始区域を広げ下水道の普及を推進する。 ➤ 計画延長約 3.0 km に対し、実績延長約 3.0 km と概ね計画通りに実施した。
	事業所への立入指導	水質汚濁・騒音・悪臭などの公害苦情への対応や環境測定、完了検査等で現場確認、調査、指導を行う。 ➤ 苦情対応 124 件、内 23 件は環境測定を実施した。

テーマ	事業	内容
② 景観整備	「ごみ散乱防止市民行動の日」の活動促進	各種団体への参加要請及び広報・ホームページで周知し、クリーンアップ事業に係る活動の促進・定着化を図る。 ➤ クリーンアップ事業の参加人数 47,840 人
	路上喫煙禁止区域の設定	路上喫煙禁止区域の啓発と定着化を目指す。 ➤ 路上喫煙禁止区域のパトロールを実施（187 日）し、ポイ捨てたばこを拾いつつ、12 人を指導した。
	小牧山発掘調査及び史跡整備	小牧山城の歴史的価値や魅力を市民へ伝えるため、史跡小牧山主郭地区の発掘調査及び整備工事を実施する。 ➤ 史跡小牧山大手道発掘調査を実施した。 ➤ 史跡小牧山主郭地区第 3-1 工区整備工事を実施した。

評価

公害苦情発生件数は基準値を上回っているものの、年々件数は減少しており、これまでの事業所への立入検査や指導及び事業者の環境配慮意識の向上の効果だと考えられる。

景観整備では継続的に事業を実施しているところだが、気候変動による高温となる日の増加や、ワークライフバランスの浸透による事業者の働き方改革が参加者数の減少に影響していると考えられる。令和 7 年度には小牧山の東側に小牧山東公園（こまき山イーストパーク）を開園するため、引き続きごみのポイ捨て等を抑制し、都市景観を守る取組を推進する必要がある。